

短期語学研修参加者ルーブリック〈短期語学研修参加者に期待する行動例と水準〉

項目	S (5)	A (4)	B (3)	C (2)	D (1)
	発展的な行動	発展的理解と自律的な実践	積極的な理解の姿勢と行動	初歩的な実践	関心・意欲
コミュニケーション能力	外国語を使い、広範な範囲の話題について明確な意見や説明をし、母語話者と会話を続けることができる。	外国語を使って身近で関心のある話題について標準的な話し方であれば要点を理解でき、意見や説明を短く述べるができる。	外国語のよく使われる日常的表現と言い回しは理解し、用いることもできた上で、簡単なやり取りをすることができる。	十分な語学力があるとは言えないが、外国語を使って自分の意志を伝えることができる。	外国語話者とコミュニケーションを取りたい意欲を持っている。
多文化理解・異文化適応力	日本や自分自身のものとは異なる文化・習慣を意欲的に学び、その現状や課題を多面的に捉え、異なる価値観がある他者とも協働できる。	異なる文化、習慣、価値観を持つ他者を理解し、尊重した上で協働することができる。	異なる文化、習慣、価値観を持つ他者を理解し、協力して物事を進める必要性を理解している。	文化・習慣・価値観などに多様性があることを理解しており、受容できる。	文化・習慣・価値観などが自分自身のものとは異なることが多く存在することを理解している。
チャレンジ精神・行動力	多様な文化理解や長期留学、上位の語学検定取得など意欲的な目標を立て、プロセスを整理し、時に柔軟に見直ししながら前に進むことができる。	現時点では到達していない目標を明確に立て、目標達成までのプロセスを整理した上で、実行に移すことができる。	現時点では到達していない目標を持ち、目標達成に向けて自ら行動を起こすことができる。	自分で対処できる範囲では目標に対して積極的に行動・挑戦することができる。	興味のある範囲や自分で対処できる範囲では物事に挑戦する意欲を持っている。
課題解決力	困難な状況に直面しても客観的な考察を加え、周囲と協力して解決策を思考・実践でき、たとえ失敗しても諦めず再び行動に移すことができる。	自ら情報収集に努め、周りに相談・交渉しながら身の回りに起きた困難な物事にも根気強く向き合うことができる。	情報収集に努め、周りに相談しながら身の回りの課題を解決するため努力することができる。	課題に直面した時も責任をもって行動しようと努力することができる。	身の回りの課題を的確にとらえようとする意欲を持っている。
国際感覚	世界情勢にアンテナを張り、国内外の文化や歴史背景について理解した上でその現状や課題を説明できる。	海外だけでなく自国の文化もあわせて広範囲に情報収集した上で多様性を理解し、意見を述べるができる。	興味のある範囲において海外の歴史や文化について意欲的に情報収集して理解を深め、説明することができる。	広い視野で物事を捉えるよう努力しており、それを踏まえ、自分の意見や考え方を伝えることができる。	物事を幅広い視野で見ようと心がけている。